

長崎県景気動向指数(平成28年5月分)

1. 景気動向指数(DI)の動き

先行指数 40.0%…3か月ぶりに50.0を下回った。
 一致指数 25.0%…3か月連続で50.0を下回った。
 遅行指数 58.3%…2か月連続で50.0を上回った。

2. 個別指標の動向(3か月前と比較)

	プラスとなった指標		マイナスとなった指標	
先行系列	4 乗用車新規登録台数 6 日経商品指数 8 銀行貸出残高 9 東証株価指数	2か月連続 4か月連続 3か月連続 5か月ぶり	1 入職率(製造業) 2 新規求人数(学卒除く) 3 所定外労働時間(製造業) 5 造船月末受注残高 7 新設住宅着工戸数 10 不渡手形発生率	5か月ぶり 7か月ぶり 2か月ぶり 4か月連続 2か月連続 4か月ぶり
一致系列	11 有効求人倍率 16 建築着工床面積(鉱工業用)	7か月連続 5か月ぶり	12 鉱工業生産指数 14 百貨店販売額 15 グラバー園入園者数 17 銀行取引停止処分件数 18 輸入通関実績	4か月ぶり 3か月連続 3か月連続 2か月連続 3か月連続
遅行系列	19 雇用保険基本手当受給者数 23 銀行預貸率 24 法人事業税収入	9か月連続 2か月連続 2か月連続	20 人件費比率(製造業) 22 貸出約定平均金利	3か月ぶり 105か月連続

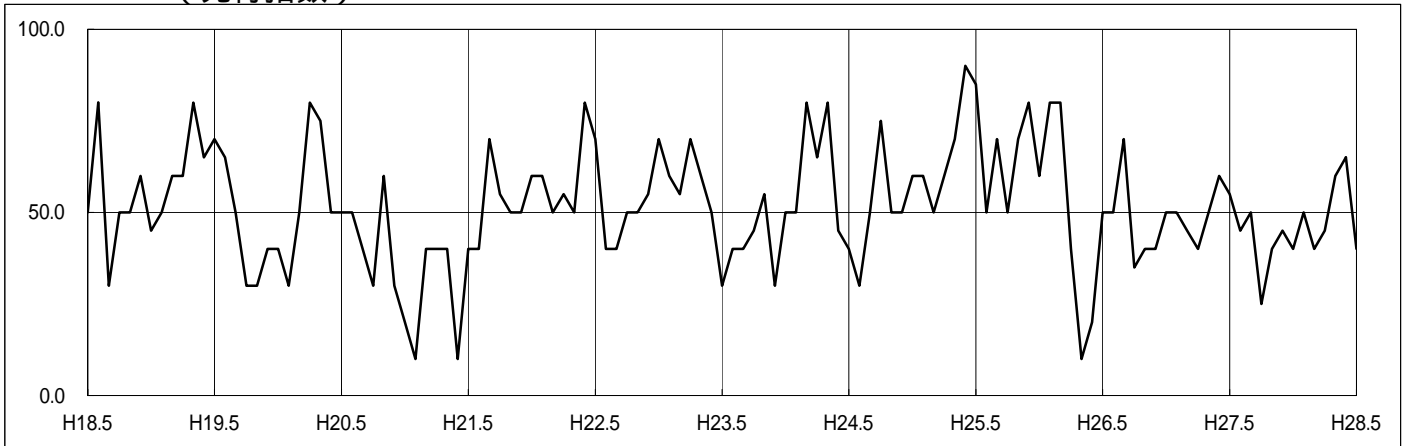
3. 景気動向指数変化方向表(平成27年5月~28年5月)

系列名		+ 拡張(増加) - 収縮(減少) 0 保合 r=訂正值												
		27/5	27/6	27/7	27/8	27/9	27/10	27/11	27/12	28/1	28/2	28/3	28/4	28/5
先行系列	1 入職率(製造業)	0	0	-	0	+	0	-	-	+	0	+	0	-
	2 新規求人数(学卒除く)	-	-	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	-
	3 所定外労働時間(製造業)	+	-	+	-	-	-	+	+	-	+	-	+	-
	4 乗用車新規登録台数	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	+	+
	5 造船月末受注残高	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	6 日経商品指数 *	+	+	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+
	7 新設住宅着工戸数	-	-	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+
	8 銀行貸出残高	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	9 東証株価指数 *	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10 不渡手形発生率 R	+	+	-	+	+	+	-	-	-	+	+	+	-
先行指数(DI) (累積DI)	55.0	45.0	50.0	25.0	40.0	r45.0	r40.0	r50.0	r40.0	r45.0	r60.0	r65.0	40.0	
		r1719.6	r1714.6	r1714.6	r1689.6	r1679.6	r1674.6	r1664.6	r1664.6	r1654.6	r1649.6	r1659.6	r1674.6	1664.6
一致系列	11 有効求人倍率	+	+	+	0	-	-	+	+	+	+	+	+	+
	12 鉱工業生産指数	+	-	-	-	-	-	+	+	r-	+	+	+	-
	13 大口電力使用量	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	14 百貨店販売額	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+	-	-	-
	15 グラバー園入園者数	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	16 建築着工床面積(鉱工業用)	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	17 銀行取引停止処分件数 R	+	-	-	-	+	+	+	-	0	0	+	+	-
	18 輸入通関実績	+	+	+	+	-	-	-	+	-	+	+	+	-
一致指数(DI) (累積DI)	87.5	50.0	37.5	18.8	62.5	25.0	62.5	75.0	r31.3	81.3	37.5	25.0	25.0	
		r1903.5	r1903.5	r1891.0	r1859.8	r1872.3	r1847.3	r1859.8	r1884.8	r1866.1	1897.4	1884.9	1859.9	1834.9
遅行系列	19 雇用保険基本手当受給者数 R	+	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	20 人件費比率(製造業) R	+	-	-	-	+	+	+	+	r-	-	+	+	-
	21 営業倉庫保管残高	-	-	+	+	+	+	+	-	-	-	-	r+	0
	22 貸出約定平均金利	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	23 銀行預貸率	0	+	+	+	+	+	+	+	0	-	0	+	+
	24 法人事業税収入	+	+	+	+	-	-	+	+	+	-	+	+	+
遅行指数(DI) (累積DI)	58.3	50.0	50.0	50.0	50.0	r50.0	83.3	66.7	r41.7	16.7	41.7	r83.3	58.3	
		-2714.2	-2714.2	-2714.2	-2714.2	-2714.2	-r2714.2	-r2680.9	-r2664.2	-r2672.5	-r2705.8	-r2714.1	-r2680.8	-2672.5
総合指数(DI) (累積DI)	66.7	47.9	45.8	29.2	50.0	r39.6	r58.3	r62.5	r37.5	r50.0	r47.9	r56.3	39.6	
		r673.7	r671.6	r667.4	r646.6	r646.6	r636.2	r644.5	r625.0	r644.5	r642.4	r648.7	638.3	

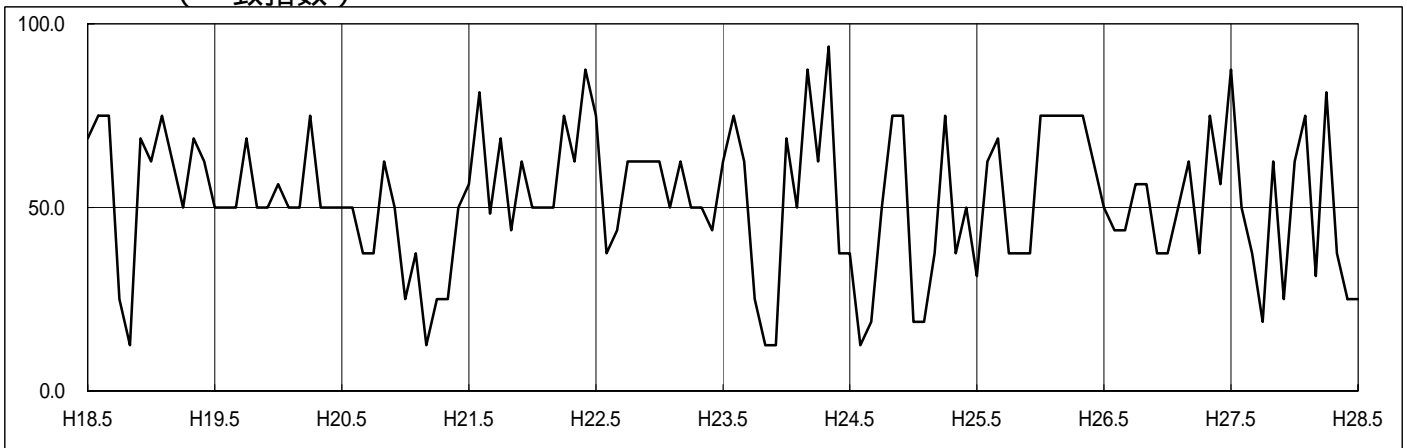
景気動向指数(%) = (増加している系列数/採用系列数) × 100 (注) 系列の6, 8, 14, 15は前年同月比、9, 22は原数値、他は季節調整系列である。
 (保合の場合は0.5として増加している系列数に加えます) * = 全国値、R = 逆サイクル(景気が良くなると数値が小さくなり、景気が悪くなると数値が大きくなるもの)
 当月の累積DI = 前月の累積DI + (当月のDI - 50)

- 景気動向指数(DI)は、景気の動きを各種の指標によって総合的にとらえようとするもので、採用系列のうち3か月前の値と比較して増加している系列(+)が何%を占めているか指数で表したものです。
- DIは採用個別指標のなかで景気に対応する時期からみて、先行的に変化する先行系列、ほとんど同時に変化する一致系列、やや遅れて変化する遅行系列に分類されます。
- DIの値が50%を上回る傾向にある時は、景気が向上している状態、逆に50%を下回る傾向にある時は、景気が下向している状態であると判断することができます。ただし、DIは変化率を合成したものではないので、DIの水準自体の変化は景気変動の大きさや振幅とは直接的には関係ありません。
- 今回のDIは、未公表のデータ「13大口電力使用量」(空欄)があるため、現時点で得られる採用系列との割合で求めています。
- 今回、「5造船月末受注残高」のデータを昨年10月、「21営業倉庫保管残高」のデータを先月それぞれ追加しております。
- 平成27年データの確定値をもとに「5造船月末受注残高」の季節調整値の再計算を行いました。
- 鉱工業生産指数の平成27年年間補正に伴い「12鉱工業生産指数」及び「20人件費比率(製造業)」を修正しています。
- 5~7のデータ追加や修正に伴い、各変化方向、先行指数、一致指数、遅行指数及び総合指数のDIと累積DIを適宜改訂しています。

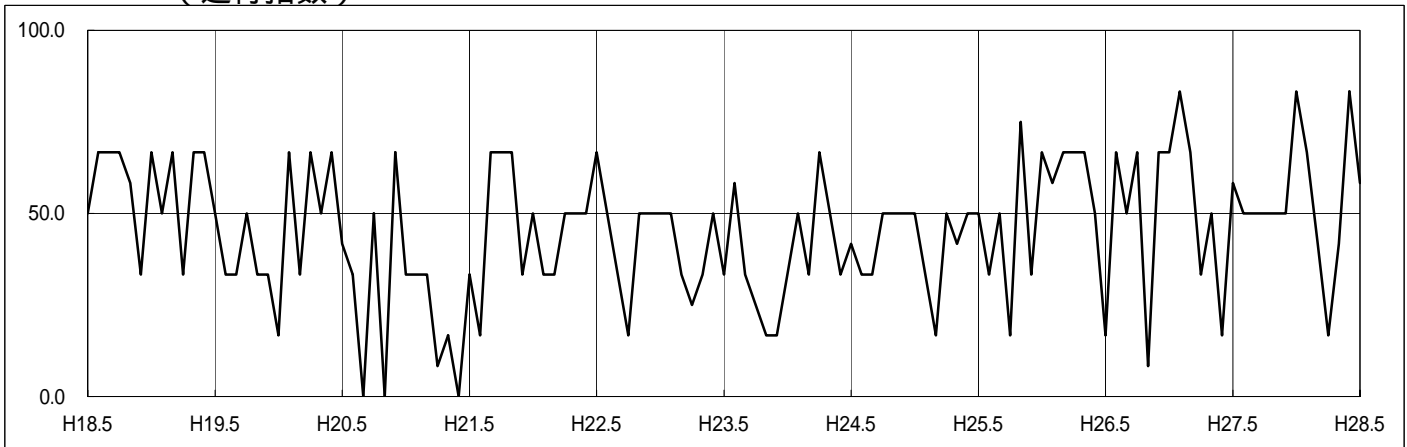
4. 長崎県景気動向指数(カレント)グラフ (先行指数)



(一致指数)



(遅行指数)



[参考] 長崎県と国の一致指数の推移

